

◎D ドライ透析剤 [注]

【重要度】 【分類】 人工腎臓用透析液

【単位】 ▼2.5S, ◎2.75S, ▼3.0S

【用法】 A剤を水に溶かし9Lとする (A液)。別にB剤を水に溶かし11.34Lとする (B液)。このA液及びB液をA液 : B液 : 水=1 : 1.26 : 32.74の比率で希釈・調製する重炭酸型透析液供給装置を用いて血液透析を行う灌流液とする。

【特徴】 数字は組成中のCa濃度を示す。2.5Sは低Ca透析液として使用し、過剰なCaの除去が可能。

【備考】 希釈・調製後の糖・電解質濃度 (理論値) : Na+140mEq/L, K+ 2.0mEq/L, Ca²⁺ 3.0mEq/L (2.5Sは2.5mEq/L), Mg²⁺1.0mEq/L, Cl⁻ 112.5mEq/L, HCO₃⁻ 25.0mEq/L, CH₃COO⁻ 10mEq/L (pH調整用酢酸のCH₃COO⁻を含む), ブドウ糖 100mg/dL

【更新日】 20180515

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。